

- ◆会員資格は20歳から40歳迄で、原則入会資格は20歳から38歳迄です。
- ◆横浜在住又は在勤の方。
- ◆入会希望者は推薦者によって推薦された方に限ります。

入会希望者はゲスト承認後、青年会議所運動を理解して頂く為に会員拡大委員会の指定した下記記載のカリキュラムに出席して頂きます。

- ◆ゲストオリエンテーション
- ◆例会

面接	理事会 ゲスト承認	ゲストオリエン テーション	ゲスト 例会	理事会 入会承認	例会 (パッシブ授与)
1/28(木) ▶	2/16(火) ▶	2/19(金) ▶	3/11(金) ▶	4/12(火) ▶	5/13(金)
2/19(金) ▶	3/15(火) ▶	3/18(金) ▶	4/8(金) ▶	5/17(火) ▶	7/8(金)
3/18(金) ▶	4/12(火) ▶	4/13(水) ▶	5/13(金) ▶	6/14(火) ▶	
4/13(水) ▶	5/17(火) ▶	5/20(金) ▶			
5/20(金) ▶	6/14(火) ▶	6/16(木) ▶	7/8(金) ▶	8/9(火) ▶	9/23(金)
6/16(木) ▶	7/12(火) ▶	7/28(木) ▶	8/27(土) ▶	9/13(火) ▶	10/28(金)
11/17(木) ▶▶▶	次年度カリキュラム				

- ◆入会申込書 1通
- ◆証明写真: 10枚
(カラー写真5cm×5cm、3ヶ月以内に撮影したもの)
 - ・男性: ダークスーツ・ネクタイ着用して下さい。
 - ・女性: ダークスーツ又はこれに準じる服装を着用して下さい。※顔や肩からは鮮明に写り明らかに本人と確認可能なものにして下さい。
※スピード写真等経年劣化が著しいと判断されるものは不可と致します。
- ◆誓約書 1通
- ◆住民票 1通
(本籍地記載不要、本人のみ記載されたもの)
- ◆身分証明書 1通
(本籍所在地の市町村役場にて、3ヶ月以内に発行されたもの)

- ◆入会1年以上を経過した正会員1名と役員1名の計2名の推薦者が必要です。

- ◆入会金:50,000円
 - ◆年会費:180,000円
 - ◆預託金:37,000円
 - ◆会報誌購読料:3,000円
- ※入会金については入会時のみとなります。
- ※年会費並びに会報誌購読料は毎年度費用が掛かります。
- ※預託金に関しては毎年度、予算の関係で変動がございます。



入会に関するお問い合わせ [\[新規入会募集中 \]](#)

一般社団法人横浜青年会議所 事務局

横浜市中区山下町2番地 産業貿易センター3F
TEL.045-671-7485 FAX.045-671-7489

詳しくはこちらへアクセス ▶▶▶

※ご入会に関するご説明などは、横浜青年会議所メンバー（会員拡大委員会）がお伺いいたします。



(一社)横浜青年会議所 公式 facebook ページ **随時更新中!**



Junior Chamber International Yokohama

一般社団法人横浜青年会議所

入会案内

[2016年度運営テーマ]

創 発

一般社団法人横浜青年会議所
第65代 理事長

殿内 崇生

(一社)横浜青年会議所への入会をご検討下さり、誠にありがとうございます。

表紙の言葉は、多くの幕末の志士達を世に輩出した松下塾の吉田松陰の言葉です。国難といわれる時代において、壮大な夢を描き、国家の発展を願う変革の先駆者は常に青年であり、青年の情熱と行動こそが社会を突き動かすインパクトを創造することができる私は確信しています。

青年会議所は若者に成長の機会を提供し、皆様の可能性を広げることのできる学び会です。

川面に小さな一石を投じることによって、波紋が広がり伝播するがごとく、小さな行為の総和が想像を超えた力や結果を生み出すことを「創発」と定義付け、「創発」を通し明るい豊かな横浜の実現に向け、様々な訴求力を皆様と我々で発揮しましょう。

最後になりますが、皆様の入会を心よりお待ちしております。

一般社団法人横浜青年会議所の活動実績

■横浜スタジアム

1976年、当時の横浜市長から平和球場の老朽化に伴い、市の財政状況から民間資本会社での新球場建設とプロ野球チーム誘致の計画が発表されました。その新会社の株主(市民株主)募集への協力要請があり、会員が一丸となり奔走した結果、市民株主による20億円の資金を集め、真の市民球場「横浜スタジアム」誕生に貢献しました。



■横浜みなとみらい21

1983年~2005年に(一社)横浜青年会議所が主催して行われた「横浜経済人会議」の第1回において、みなとみらい21の開発を主題として話し合われました。当時の横浜市長、商工会議所会頭、みなとみらい地区最大の地権者三菱地所社長らと、横浜の経済発展における最重要課題であることが合意され、その後急速に発展が進み、現在では横浜でも最大の観光スポットとして多くの人々を集めています。



■赤レンガ倉庫

1984年「横浜の都市づくりとアイデンティティの確立」を目的に、横浜市に対して様々な提言を行いました。その結果、1989年、市民代表も参加のもと「赤レンガ倶楽部・横浜」が設立され、1992年には国から横浜市に財産移管された名実ともに横浜市の所有となりました。現在、横浜赤レンガ倉庫は横浜の古き伝統を保った新しい観光スポットとして市内外から多くの人々に賑わっています。



■主な年間活動例

Schedule

ザよこはまパレード
(国際仮装行列)

(一社)横浜青年会議所を広く一般市民にPRすると共に、新入会員研修の一環として参加致しました。

Bo-sai
(地域防災に関する事業)

「地域で考える防災と防災」をテーマに行う事業。

京都会議

(公社)日本青年会議所の新年度のスタートとなる新年度、各委員会が京都で開催され、一年の新たなスタートを切る場として開催されます。

横浜経済人会議



(一社)横浜青年会議所が主催し、未来の横浜に対する様々な提言が行われる横浜経済界の中でも発信力がある会議です。

JCI ASPAC

アジア太平洋地域を中心としたメンバーとの国を超えた交流により、(一社)横浜青年会議所もJCIに属する意義を高め、国際交流を通して情報交換や相互理解を行います。

新年式典・新年祝賀会



新年式典では、理事長所信を聞いて頂き、どのような事業を行いどのような方向へ進むのが認識して頂きます。新年祝賀会では来場者の方々との交流・関係を深めて頂きます。

はまっ子スクール



将来の横浜を担い、人間力のある大人になる為に、学校では体験する事のできない研修を行う事で、研修を通じて、「こども力」を育てる事を目的としています。

全国大会

(公社)日本青年会議所の1年間の集大成の場であり、運動発信の方向性を確認する重要な機会です。フォーラム・大会式典等の参加や関係各所との交流及び情報交換を行います。

JCI WORLD CONGRESS

世界各国よりメンバーが集う国際会議の場であり、国際的組織の重要性を理解し、急速なグローバル化に対応する為、国際交流を通して情報交換や相互理解を行います。

サマーコンファレンス



京都会議において未来への希望を持って奮起したメンバーに対し、個別具体的問題に対する解決策を政治・経済・社会など様々なジャンルのフォーラム・セミナーを開催致します。

横浜開港祭



(一社)横浜青年会議所最大の事業であり、市民と共に横浜開港記念日を祝い、港へ感謝することを目的とした市民参加型の「市民祭」です。



今年度の活動を振り返り、共に歩んできた功労をメンバー全員で讃え合い、青年会議所で得られた経験や、仲間との出会いの素晴らしさや想いを数ヶ月に刻み、新たなスタートを切る卒業生を送り出す場として開催致します。

■JC出身の著名人(50音順)

麻生 太郎氏 (飯塚JC 元内閣総理大臣)

稲尾 和久氏 (福岡JC 元プロ野球選手、野球解説者)

小泉 純一郎氏 (横浜須賀JC 元内閣総理大臣)

千 玄室氏 (京都JC 茶道裏千家 15代家元)

野並 直文氏 (横浜JC (株)崎陽軒 取締役社長)

アル・ゴア氏 (アメリカ合衆国 元副大統領・環境問題研究家)

ジャック・ルネ・シラク氏 (フランス 元大統領 元アンドラ公国共同元相)

ジョン・F・ケネディ氏 (アメリカ合衆国 元大統領)

ビル・ゲイツ氏 (アメリカ合衆国 マイクロソフト創業者)

ラリー・バード氏 (アメリカ合衆国 元NBAプロバスケットボール選手)

■例会

組織の目指す方向性をメンバーに共有する事を目的として、各界の著名人を講師としてお呼びし、毎月一度開催される式典です。

・過去の例会講師例(50音順)

アントニオ猪木氏 (元プロレスラー)

安藤 優子氏 (ニュースキャスター)

黒柳 徹子氏 (タレント・ユニセフ親善大使)

九重親方氏 (元横綱 千代の富士)

櫻井 よしこ氏 (ジャーナリスト)

さだ まさし氏 (シンガーソングライター)

関根 勤氏 (お笑いタレント)

徳光 和夫氏 (フリーアナウンサー)

馬場 典子氏 (フリーアナウンサー)

長嶋 茂雄氏 (読売ジャイアンツ終身名誉監督)

原 辰徳氏 (元 読売ジャイアンツ監督)

藤岡 弘氏 (俳優)

本田 宗一郎氏 (本田技研工業創業者)

外澤 要一氏 (東京都知事)

松浦 勝人氏

(エイベックス・グループ・ホールディングス代表取締役CEO)